

第1回常任理事会報告

日 時 令和5年12月20日(水) 午後2時～同2時45分
オンライン (Zoom) 開催

出席者 <会 長> 住友雅人
<副 会 長> 小林隆太郎、川口陽子
<総務理事> 天野敦雄
<常任理事> 末瀬一彦、松尾 健、宇尾基弘、小峰 太、
宇田川信之、林 美加子、桐田忠昭、新谷誠康、
沼部幸博、水口俊介、秋山仁志、細川隆司

※【来館出席】住友会長、小林副会長、川口副会長、天野総務理事
末瀬常任理事、宇尾常任理事、小峰常任理事

[議長 天野総務理事]

1. 開 会

小林副会長から、開会の辞が述べられた。

2. 挨拶

住友会長から、挨拶がなされた。

3. 報 告

1) 会務報告

(1) 一般会務報告

天野総務理事から、一般会務報告(令和5年7月1日～同12月14日)について、資料に基づき報告。

(2) 各種委員会開催状況について

天野総務理事から、各種委員会の開催状況等について、資料に基づき報告。

(3) 専門・認定分科会への情報提供

天野総務理事から、今執行部発足（令和5年7月1日）以降、10件の情報提供について、資料に基づき報告。

(4) 役員派遣

天野総務理事から、今執行部発足（令和5年7月1日）以降、26件の役員派遣について、資料に基づき報告。

2) 第39回「歯科医学を中心とした総合的な研究を推進する集い」について

末瀬常任理事から、標記について、ポスターおよび当日抄録に基づき報告。

3) 会計現況報告

松尾常任理事から、標記について、学会会収支計算書（令和5年4月1日～同10月31日）および第25回学術大会会計収支計算書（令和5年4月1日～同10月31日）に基づき報告。

4) 第25回日本歯科医学会学術大会報告

川口副会長から、標記について、計画概要、趣意書および準備委員会組織図に基づき報告。

5) 理事・評議員等の変更について

天野総務理事から、下記のとおり、日本歯科麻酔学会選出の理事・評議員・予備評議員の変更について、令和5年10月17日の四役協議会です承し、就任時期を令和5年10月6日付とした旨報告。

役職	新	旧	所属
理事	宮脇 卓也	飯島 毅彦	日本歯科麻酔学会
評議員	讃岐 拓郎	砂田 勝久	
評議員	松浦 信幸	丹羽 均	
予備評議員	塩谷 伊毅	讃岐 拓郎	
予備評議員	前田 茂	松浦 信幸	

6) 日本歯科医学会会員管理業務契約解除について

小林副会長から、標記について、専門分科会ならびに認定分科会の会員の重複を排除した実質会員を把握するための会員管理業務を口腔保健協会に委託していたが、個人情報の取り扱いに問題があることが懸念される。したがって、口腔保健協会との契約を本年10月末日で解約し、今後、個人を識別できる情報は一切収集せず、各分科会の会員数と日歯会員数の延べ人数を本学会の会員数として公表する旨報告。

7) The Japanese Dental Science Review (JDSR) の共同名義に関わる契約締結について

小峰常任理事から、本年8月開催の日歯理事会における本学会と日歯とのJDSRの共同名義発行の決定を受けて、本学会とエルゼビアとの出版契約、日歯とエルゼビアとのSociety Affiliation用の契約を本年12月に締結する。なお、本学会とエルゼビアとの契約については、同11月開催の日歯理事会において本学会長への契約締結権限委任が承認されたため、住友会長名で契約締結を行う旨報告。

また、共同名義の措置を受けて、▽JDSR表紙に記載する両団体の雑誌であることの記述については、上段に日歯、下段を学会とし、日歯は「Official journal of Japan Dental Association」、学会は従前どおり「Official journal of Japanese Association for Dental Science」とする、▽日歯会章の表紙への掲載は行わない、▽共同名義は、令和6年12月発行のJDSR第60巻からとする、以上を確認。

8) 日本歯科医学会専門分科会加入申請学会(令和5年8月1日公示)について

川口副会長から、標記について、本年8月1日付にて公示し、11月30日に締め切ったところ、5学会（日本歯科審美学会、日本口腔診断学会、日本口腔顔面痛学会、日本顎咬合学会、日本口腔腫瘍学会）より加入申請があった旨報告。

9) 日本歯科医学会認定分科会登録申請学会(令和5年8月1日公示)について

川口副会長から、標記について、本年8月1日付にて公示し、8月31日に締め切ったところ、3学会（日本ヘルスケア歯科学会、日本全身咬合学会、日本顕微鏡歯科学会）より登録申請があった旨報告。

10) 研究倫理審査申請書 審査結果について

川口副会長から、標記について資料に基づき報告。

研究課題名：病院における医科・歯科連携に関する調査（令和5年度）

実施責任者：日本歯科総合研究機構主任研究員 恒石美登里

審査結果と通知日：2023年9月13日承認

11) 利益相反申告書 審査結果について

川口副会長から、標記について資料に基づき報告。

研究課題名：病院における医科・歯科連携に関する調査（令和5年度）

実施責任者：日本歯科総合研究機構主任研究員 恒石美登里

利益相反の有無と該当項目：無

4. 協 議

1) 令和6年度専門・認定分科会助成金等の配分について

天野総務理事から、標記について、「日本歯科医学会専門分科会助成金配分基準」に則り、令和5年9月末の会員数をもとに算出した専門分科会への助成金および分担金について諮られ、前年度に比べ、日本スポーツ歯科医学会が会員数増により増額したことを確認のうえで、全会これを了承。

また、認定分科会への助成金および分担金については、「認定分科会等助成金・分担金算出基準」に則り、助成金は一律12万円、分担金は一律3万円とすることを確認。

2) 顕彰審議会答申の取り扱いについて

天野総務理事から、顕彰審議会からの答申書を踏まえ、下記7名（研究部門3名、教育部門3名、地域歯科医療部門1名）を学会会長賞授賞者とするについて諮られ、全会これを了承。1月23日開催の第2回理事会における審議を経て、正式決定となることを確認。

<研究部門>

石 井 信 之（神奈川歯科大学教授／日本歯科保存学会推薦）

井 上 富 雄（昭和大学名誉教授／昭和大学歯学部推薦）

松 村 英 雄（日本大学特任教授／日本補綴歯科学会推薦）

<教育部門>

飯 島 毅 彦 (昭和大学客員教授／日本歯科麻酔学会推薦)

大 川 周 治 (明海大学臨床教授／日本磁気歯科学会推薦)

小 林 馨 (鶴見大学名誉教授／鶴見大学歯学部推薦)

<地域歯科医療部門>

深 井 穂 博 (埼玉県歯科医師会会員／日本口腔衛生学会推薦)

3) 第112回評議員会の開催について

天野総務理事から、標記について、日程案に基づき諮られ、▽令和6年2月20日(火)午後2時からオンライン開催とする、▽「学会会長賞授賞式」については、「協議」の後、授賞者に来館・臨席のもと執り行う、以上を確認したうえで、全会これを了承。

4) 令和6年度日本歯科医学会事業計画(活動計画)について

天野総務理事から、標記について資料に基づき諮られ、協議。

本年度との変更点は、Ⅱ一般計画(7)「歯科学術用語集の普及・改訂」から「歯科学術用語集の普及・検討」の1箇所、それ以外の事業は全て継続することを確認したうえで、原案どおり了承。

5) 認定分科会への登録について

天野総務理事から、専門・認定分科会資格審査委員会にて審議中の認定分科会への登録申請があった3学会のうち、第2回理事会の議案審議において、登録を「可」とする学会があり承認された場合、「認定分科会への登録に関する件」を2月20日開催の第112回評議員会の第1号議案として上程する旨諮られ、全会これを了承。

なお、全て「否」となった場合、第1号議案は取り下げとなることを確認。

6) 日本歯科医学会規程の一部改正について

天野総務理事から、第2回理事会で認定分科会への登録を「可」とする学会が承認された場合、「日本歯科医学会規程の一部改正に関する件」を、第112回評議員会の第2号議案として上程する旨諮られ、全会これを了承。

なお、全て「否」となった場合、第2号議案は取り下げとなることを確認。

7) 令和6年度学会会計収支予算について

松尾常任理事から、総額 91,338,000 円、学会事業費支出が前年度比-13.6%の標記予算について資料に基づき諮られ、全会これを了承。

第2回理事会で承認された後、第112回評議員会にて報告することを確認。

8) 令和6年度第25回日本歯科医学会学術大会会計収支予算について

松尾常任理事から、総額 19,441,000 円の標記予算について資料に基づき諮られ、全会これを了承。

第2回理事会で承認された後、第112回評議員会にて報告することを確認。

5. 閉 会

川口副会長から、閉会の辞が述べられた。